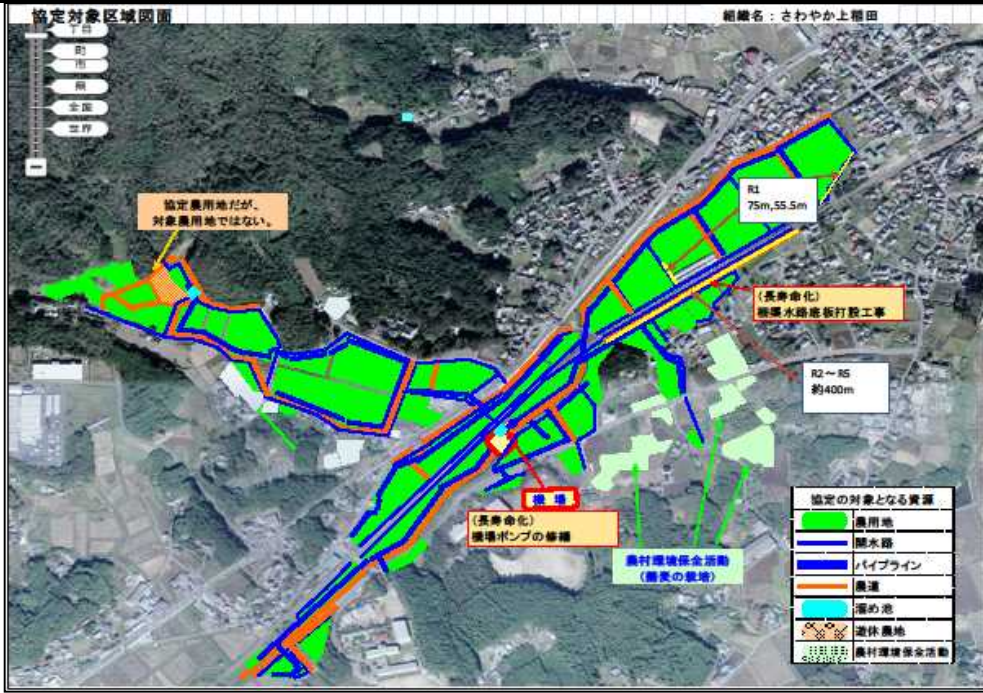


組織名	さわやか上稲田
-----	---------



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持
[農地維持]	28 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	28 ha	7 km	7.8 km	6 km	3 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	9 名	活動開始年度	平成 24 年度	活動	11 年目	
農業者以外の構成団体	99区及び100区自治会 西根集会所等					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の西部に位置し、農業改善事業（昭和50年代）によって基盤整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。</p>					

組織名	さわやか上稲田	上半期の活動報告
-----	----------------	----------

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】通水前に、機場の清掃等を実施。



【時期】6月
【内容】役員会において、本年度の年間活動計画について策定。



【時期】4月、6月(随時)
【内容】用水路上流のため池(沈殿槽)、機場用水路の土砂上げを業者に依頼して実施。



【時期】6月、7月、9月
【内容】上図は、体験農園周囲の草刈り。その他、通学路、水路等の草刈りを実施している。



【時期】5月
【内容】地元稲田小学校と連携して、生徒の田植え作業体験を支援しているところ。

◆活動において工夫していること◆

草刈り共同作業では、会員の高齢化・減少に伴い、今年から若い世代へも参加を呼びかけ参加者が増えた。また、地域住民の理解を深めるため、活動パンフレットを自治会で回覧するようにした。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	小学生イネ収穫体験支援
11月	点検作業、役員会
12月	ソバ収穫祭
1月	水路、農道補修
2月	火入れ作業(害虫駆除)
3月	点検作業、水質調査

◆今後の展望◆

中山間地であるため、土砂流入による水路、ため池の土砂上げ、イノシシ対策を継続的に行っていく。
 農地の有効活用では、畑地におけるソバの栽培が遊休化を防止している。圃場周囲の草刈りや電気柵の維持管理に取組み、環境保全にも取り組んでいく。
 また、稲作体験支援により、小学生の農業の大切さへの理解を深めていきたい。